

商社のためのEPA活用法ガイドブック（2022年2月）、同英訳版（2023年3月）【会員限定】

この度、日本貿易会 物流委員会にて、会員企業にEPAを最大限活用していただくことを目指して、商社がEPAを活用する上で見落としがちなポイントについてQ&A方式で取りまとめた「商社のためのEPA活用法ガイドブック」を作成しました。

本ガイドブックでは、EPA利用にあたり確認しておくべきポイントを輸出・輸入それぞれについてまとめたフローチャート形式の「EPA利用チェックリスト」を示した上で、実務上見落としがちな事項についてQ&A方式で解説しています。Q&Aの数は38項目となっており、EPA利用にあたっての検討段階におけるHSコードや税率の確認における留意点から、EPA利用後の税関による事後確認（検認）における疑問点まで幅広く網羅しています。また、随所に配されたコラムにおいては、2022年1月に発効したRCEPにおいて付加価値基準を利用する際のFOB価額の出産地証明書への記載における留意点や、「税率差特別ルール」における確認事項について解説するなど、RCEP利用にあたっての疑問にも答える内容となっています。また、海外拠点等への説明や啓発にご活用いただくべく、英訳版も用意しました。完全英訳の上で日本独自のポイントを明確化するとともに、巻末にEPAの基礎的な解説を追加しています。

本ガイドブックは、本会会員の皆さまに広くご活用いただけるようPDFにて無償提供しています。各社における実務の手引きや社内教育・啓発などにご活用いただけますと幸いです。



構成

- 第1章 EPA利用の検討編（輸出/輸入共通）
- 第2章 輸出（利用準備）編
- 第3章 輸出（原産地証明書の取得）編
- 第4章 輸入編
- 第5章 EPA利用後編
- その他（EPA初心者用リンク集、巻末付録）

本件照会先：（一社）日本貿易会 政策業務第二グループ E-mail: seisakugyomu2@jftc.or.jp